

平成20年度事業実績について
(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)

1 事業活動概要

- 県民の保健、医療及び福祉の向上に寄与するため、健康づくりに関する知識の普及啓発、健康教育、健康相談、調査研究、派遣指導、各種健(検)診事業を実施した。特に、人間ドック、全国健康保険協会管掌健康保険生活習慣病予防健診(旧政府管掌健康保険)等協会の今後の柱となる事業については、積極的な事業展開を図った。
- 医療制度改革に伴い、平成20年度から開始された特定健康診査・特定保健指導については、事業内容に対応したスタッフを配置し、円滑な推進を図った。
- 平成18年3月に策定した「経営改善計画」に沿って、引き続き職員の意識改革、財務の健全化、精度管理の強化等に積極的に取り組んだ。

2 各事業概要

(1) 主要事業

① 地域保健

地域住民の方々の健康保持・増進を目的とした各種の健康診断を実施した。

- ・ 特定健康診査
- ・ 結核検診
- ・ 骨粗鬆症検診
- ・ 生活機能評価
- ・ 特定保健指導
- ・ 各種がん検診(肺・胃・子宮・乳・大腸・前立腺)
- ・ 肝炎ウイルス検診

② 職域保健

事業場で働く方々の健康の保持、増進のため、労働安全衛生法に基づいた一般健康診断、特殊健康診断などを実施した。

- ・ 一般健康診断(雇入時、定期、給食従業員等の腸内細菌検査)
- ・ 特殊健康診断
- ・ 全国健康保険協会管掌健康保険生活習慣病予防健診
- ・ 各種がん検診
- ・ 特定保健指導
- ・ 行政指導による健康診断
- ・ 腹部超音波検診

③ 学校保健

学校保健法に基づき、幼児、児童、生徒及び教職員の方々へ各種健康診断を実施した。

- ・ 寄生虫卵検査
- ・ 腎臓病検診（尿検査）
- ・ 心臓病検診（心電図検査）
- ・ 貧血検査
- ・ 結核検診
- ・ 糖尿病検診（尿検査）
- ・ 脊柱側彎症検診（モアレ写真法）
- ・ 小児生活習慣病予防健診（血圧、血液検査等）

④ 母子保健

遺伝子の変異により発症する先天性代謝異常や先天性の内分泌異常の早期発見・早期治療を目的とした、新生児先天性代謝異常検査を実施した。

⑤ 人間ドック

生活習慣病の予防及び早期発見を目的に、より充実した健診を受診していただくために人間ドックを実施した。

- ・ 基本コース
- ・ レディースコース

⑥ クリニック（個人の健康診断）

就職や進学時に必要な診断書作成のため、健康診断を実施した。

- ・ 一般健康診断
- ・ 腸内細菌検査
- ・ 就職、進学時に必要な健康診断

⑦ 健康づくり支援（宮崎県健康づくり推進センター）

宮崎県から委託を受け、健康づくりのための調査研究や健康づくり指導者に対する研修、市町村等への人材派遣など県民の健康づくり推進のための各種事業を行った。

- ・ 調査研究、情報提供
- ・ 健康づくり普及啓発
- ・ 研修
- ・ 総合健康評価推進事業
- ・ 脱メタボリック普及啓発事業
- ・ 宮崎県健診・保健指導体制整備支援事業（リーダー育成研修会）

⑧ その他

- ・ 禁煙サポート外来
- ・ 講師派遣

(2) その他の事業等

① 広報、普及啓発

疾病やその予防及び健康づくりに関する正しい知識の普及啓発に努めた。

- ・機関誌「サント宮崎」(年4回)の発行
- ・ホームページでの健康情報提供
- ・研修会、講習会の開催
- ・メディア活用による情報提供など

② 募金活動

- ・結核予防
結核予防に関する知識の普及、意識啓発を図るため、複十字シール募金運動を行った。
- ・がん征圧運動
がん征圧運動を普及するため、趣旨に賛同する会員を募集し、募金を行った。

③ ピンクリボン活動の展開

県や関係機関と連携のもと、乳がん撲滅運動であるピンクリボン活動を積極的に展開し、乳がん検診の受診、早期発見、早期治療の必要性について普及啓発を図った。

④ 精度管理の強化

「経営改善計画」に基づき、新たに構築した健診精度管理委員会及び各種専門委員会の円滑な運営を図った。

また、日本医師会、県医師会、予防医学事業中央会、全国労働衛生団体連合会等が実施する外部精度管理事業に積極的に参加した。